

4月の定例作業は4月19日(土)9時からグリーントリム公園に集合

下枝刈り、下刈り、支障木伐採、ゴミ拾いなどをします。雨天中止。

4月の平日作業は、4月22日(火)9時からグリーントリム公園に集合

木々の剪定や落ち葉清掃などをします。雨天中止。

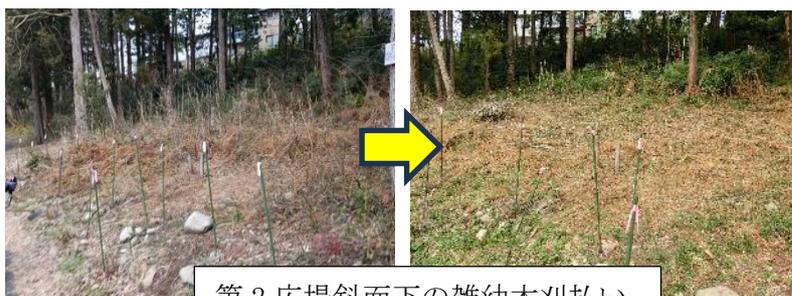
定期総会は5月10日10時30分より、美原会館にて を予定しています。

1. 3月の定例作業は、薪割り、下刈り、伐木など

3/8(土)は冬晴れ。参加者13名。寒くない。

薪割り用材が貯まっているので、薪づくりをしました。薪置場がいっぱいになりました。

第2広場の斜面下側を、中野さんが刈払いしました。今は冬の枯れ葉の木々の幼木が立ち並ぶだけだが春になると一斉に葉を茂らせ、視界を遮るに違いない雑幼木群を刈り取りました。斜面下端のアジサイが芽を出しています。



第2広場斜面下の雑幼木刈払い



薪割り、古い竹材も切断して処分しました。

また、ヒノキ林の支障木を2本伐採しました。

休憩時間の後、道具の整備をしました。大きいチェーンソーは、オイル切れとなっていました。小型のチェーンソーのソーチェーンを交換したら、チェーンサイズがちがっていました。

ウィングパークが根がらみ坂小園のベンチにペンキを塗って綺麗にしてくれました。

2. 3月の平日作業は、薪割り、道具整備

2/18(火)晴れ。参加者6名。割った薪はまだ乾燥が足りないのでまとめて薪置き場の西側に置き、薪置き場からはみ出しました。

**里山に 春が来た♪ 春が来た♪**

3月27日観察



ハクモクレン



コデマリ



河津桜



アジサイの葉芽開く

チェーンソー基礎知識

チェーンソーの扱いを数人の技能者に任せっぱなしにせず、他の者もおおよその知識を持って協力し合いましょう。そのための基礎知識をまとめてみます。

1. 本体

チェーンソーはエンジンの力でソーチェーンを動かし、木を削る。各部の名称は右図のとおり。 →

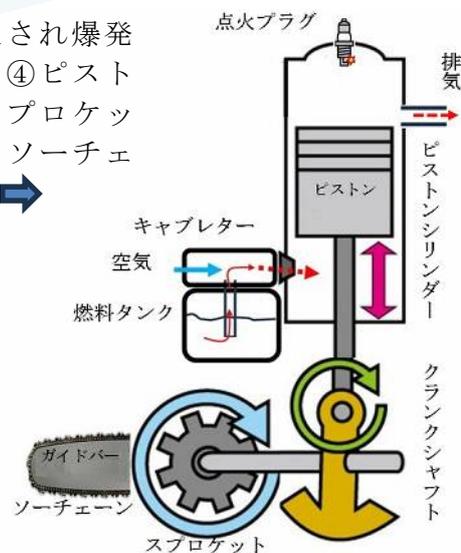


2. エンジンと燃料

エンジンは本体の内部にあり①キャブレターで空気と燃料を混ぜた混合気が作られ、ピストンシリンダーの中に送られ、②点火プラグによって点火され爆発します。③その爆発力でピストンが上下に動き、④ピストンに付いているクランクシャフトが連動し、⑤スプロケット（ソーチェーンの駆動軸）の回転運動になり、ソーチェーン（チェーンソーの刃）を回転させます。右図 →

チェーンソーのエンジンは2サイクルエンジンで、ピストンの「吸気&圧縮⇒燃焼&排気」の2工程で1回の爆発を発生する仕組みです。

燃料は、ガソリンとオイルの混合燃料です。混合比率は、50 : 1。2サイクルエンジンではピストンの焼付き防止にオイルが必要です。混合油は燃料タンクに入れます。

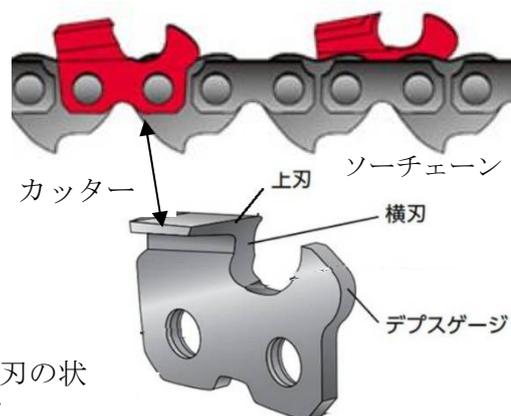


3. ソーチェーン

ソーチェーンはカッターを鎖状につなげたチェーンです。カッターは上刃と横刃があり、上刃はカンナのように削り、横刃は刀のように切る役目です。デプスゲージはカンナの刃先の出っ張りを決める役目です。右図 →

ソーチェーンには4種類のタイプあり。

ソーチェーンはガイドバーやスプロケット等と金属同士の摩擦があるため、オイルが必要です。チェーンオイルタンクにオイルを入れます。



4. 保守点検

1) 使用前の点検

①燃料・オイルの確認、②チェーンの張り、③刃の状態、④ガイドバーの状態、⑤各部の締め付けなど

2) 使用後のメンテナンス

①チェーンの清掃、②ガイドバーの清掃、③エアフィルターの掃除、④スパークプラグの点検、⑤クラッチ周りの掃除など

3) 定期点検

①チェーンの研ぎ直し、②ガイドバーの反転、③チェーンオイルの供給確認

4) 長期保管の場合

①燃料を抜く、②オイルを抜く、③チェーンとバーの取外し、④湿気の少ない場所で保管